

文化の里高森  
第9回 公民館まつり



どんぐり幼稚園児の和太鼓

# みんなの 町議会

第7号

2006年7月

 神石高原町

主な内容

平成18年度補正予算 .....	2
こんなことが決まりました .....	3
審議中 こんな質疑がありました .....	4
一般質問 .....	6
元気なグループ紹介 .....	14

# 平成18年度

# 5,399万円(一般会計)の

# 補正予算を可決

## 六月定例会

六月定例会は、六月二十一日に招集され、二十三日までの三日間開かれまし。今回の定例会(第三回)では、平成十八年度一般会計・各特別会計補正予算、神石高原町公の施設における指定管理者の指定について等、三十三議案が提案され、すべて原案どおり可決しました。また、公共工事における賃金等確保法(公契約法)の制定を求める意見書等三件が提出されすべて採択されました。

## 魅力ある商店街づくり等補正

平成十八年度六月補正予算は、一般会計で五千三百九十九万円、特別会計で二億二千四百五十二万円増額され、それぞれ百三億四千九百九十九万円、六十三億七千六百五十二万円となりました。

主なものは、一般会計では、魅力ある商店街づくり助成事業として小呂地区商店街に街路灯・ふれあい平和サロンの設置のため二千六十三万円、ロングステイ型観光促進事業としてスコラ高原にて観光客誘致のための「そば打ち名人になる講習会」開催経費として三百五十万円、消防法改正により「グリーンセンターじんせき」へ温度計設置等施設経費として

千七百五十万円、コミュニティ施設整備事業として二百万円など、それぞれ追加補正されました。

特別会計では、介護保険特別会計で、介護保険法改正に伴う地域包括支援センター業務充実のため五百八十八万円、国民健康保険特別会計で、財政調整基金の積立にて五千万円等それぞれ計上されました。

また、第三セクター各社の経営状況の報告がありました。各社とも厳しい状況の中でそれぞれ努力されていますが、委託料、補助金のあり方など指定管理者制度の活用も含めて今後検討されるべき課題です。

平成18年度補正予算明細表

単位：千円

会計名称	当初予算額	補正予算額 (歳入歳出同額)	補正後予算額
一般会計	10,296,000	53,991	10,349,991
特別会計	6,152,000	224,519	6,376,519
国民健康保険特別会計(事業勘定)	1,205,000	66,231	1,271,231
“(診療施設勘定)	6,000	0	6,000
老人保健特別会計	2,444,000	88,839	2,532,839
介護保険特別会計(事業勘定)	1,647,000	57,311	1,704,311
“(介護サービス)	45,000	3,063	48,063
簡易水道事業特別会計	500,000	▲2,807	497,193
飲料水供給施設事業特別会計	35,000	28	35,028
農業集落排水事業特別会計	249,000	1,943	250,943
観光施設事業特別会計	20,900	9,911	30,811
分収育林事業特別会計	100	0	100
合計	16,448,000	278,510	16,726,510

### 第3セクターなど公の施設について、指定管理者が指定されました

この度下表の11施設につき指定管理者制度が適用されました。  
期間は、いずれも平成18年7月1日から21年3月31日までです。

#### 指定管理者制度対象施設一覧

施設名	用途	事業費(千円)	委託先
油木農林水産物加工施設	農林水産物処理加工	0	南油木特産販売
おいでんしゃあ油木百彩館	地域産業振興	1,180	南油木特産販売
神石郡林業センター	研修施設	0	神石郡森林組合
こんにやく加工所・牧	農林水産物加工	0	お山の畑グループ
ふるさと産品直売所(犬瀬)	地域産業振興	0	神石高原町観光協会
神石高原町野菜選果場	野菜選果	0	J A 福山市
陽光の里団地かんがい施設	灌水施設	0	陽光の里トマト団地組合
三和農林水産物加工施設	農林水産物加工	1,500	南さんわ 182 ステーション
食彩工房神石	農林水産物加工	0	食彩工房神石 代表者 藤井伯之
ふるさと活性化センター	地域産業振興	2,100	南さんわ 182 ステーション
神石高原まるごと市場	地域産業振興集出荷	0	南神石高原直売公社

こんなことが  
決まりました

### 平成17年度第三セクター、農業公社 決算状況報告

(H17/4/1～H18/3/31) 単位：円

会社名	売上収益 その他収入	(内委託料・補 助金)	売上原価 その他費用	当期純利益 (次期繰越利益)
脚帝釈峽スコラ	111,406,089 12,122,637	(8,590,000)	36,994,518 90,207,269	▲ 3,853,061 (▲ 8,240,214)
南さんわ 182 ステーション	284,046,605 5,724,439	(4,013,260)	227,679,588 57,212,601	3,296,355 (4,566,956)
南油木特産販売	99,622,132 4,628,784	(2,289,600)	81,865,557 22,187,416	68,343 (994,396)
南神石高原直売公社 まるごと市場	241,063,755 1,432,930	(1,432,705)	191,172,995 52,180,340	▲ 976,650 (▲ 2,919,126)
南豊松陽光の里公社	48,290,923 9,033,820	(8,030,000)	25,529,502 29,273,888	2,521,353 2,577,460
南三和農業公社	20,354,672 110,484		20,712,110	▲ 316,954 (519,128)
[参考] 仙養ヶ原 観光開発組合	37,051,538 563,919	(9,000,000)	6,957,366 29,315,863	942,228 (484,951)

注) 1、収益－費用＝当期利益－法人税等＝当期純利益 ▲損失  
2、当期純利益＋前期繰越利益＝次期繰越利益



# 審議中

## こんな質疑がありました

### 問 町立小中学校の耐震調査について

と明言されたらどうか。

**A** 教育長

耐震調査により、補強がきかないと診断されるものがでてくる可能性もある。その場合、早急な対応策が必要だ。早く把握してそれに

小林 貢議員

**Q** 耐震調査と言いつながら、町立学校再配置等検討委員会

の構成も述べられた。添付資料にむこう十二年間の児童・生徒数の推移も示されている。将来的見地から統廃合は回避できないことである。再配置を検討するこ

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。

と明言されたらどうか。



高島地区民運動会

この事は将来に向けて避けて通れない。私としては、施設の関係で、老朽化危険建築物を重点的に考え、統廃合を検討していくことが必要と思う。施設の状況等調査しながら資料提供し、早急に検討して児童生徒の安全に努めたい。

### 問 魅力ある

#### 商店街づくりは

松本彰夫議員

**Q** 魅力ある商店街づくり助成事業で、小島地区に、ふれあい平和サロン・街路灯の設置などが計画されている。この事業を有効に活かすためには、事前の話し合いや、完成後の維持管理、有効活用が大切だが、そ

れらのソフト事業は、また、重松さんの貴重な資料も展示されると聞

くが、管理は大丈夫か。

**A** 企画課長

商工会・小島商栄会を中心に組織を作り、維持管理しながら有効に活用する。

平和サロンを起点に、井伏鱒二の書いた小島代官所跡の石碑、つっじが丘公園の文学碑「黒い雨」など、一帯を「ふれあい平和ロード」とし、小さくても元氣な町を目指す。

ボランティアガイドも組織され、来訪者の案内もできる。重松さんの貴重な資料は有効に活用したい。



小島市街地

## 問 学校再配置等検討委員会を 今なぜ立ち上げか

久保田龍泉議員

**Q** 学校再配置等検討委員会を七月に立ち上げることだが、内容は学校の統廃合である。二幸小学校の児童数は五年先には一ケタになり統合もやむを得ない。

しかし、他の学校は統

合する状況になく、今、検討委員会を立ち上げると保護者、子どもは不安になるのではないかと。なぜ今の時期に立ち上げるのか。

**A** 教育長

児童数の減少は最近著しい。学校施設は古

くなり、また耐震調査も求められている中で、学校教育にかかるといってきても、委員会で住民の方も入れて、統合は一方的に進めるのではなく、意見を聴いて進めていく。

耐震調査もあり、学校の安全性について説明責任が求められており、教育環境を含めた検討委員会とご理解頂きたい。

## 問 公民館の

### 情報通信について

木野山孝志議員

**Q** この度、町内四地区の公民館にADSLが配備されたが、他の地域公民館には配備されていない。

公民館活動でインターネットができない事は、幅広い、また、迅速な情報の入手・発信が不可能であり満足いく活動が出来ない。地区公民館のみの配備

では、町内同等条件での公民館活動が保証されない。

町内の公民館全館がインターネットに接続できるように条件整備をすべきだ。

**A** 教育長

町内の公民館の活動は、それぞれの地区において異なっており、公民館のあり方について

は、今後検討を行い、九月議会において結果を報告する事になった。情報通信環境の整備も含めて検討する事になるので、九月議会においてどうするか報告する。



上下高校中国留学生

その他  
こんな質問がありました。

渡辺議員

◆コミュニティ施設整備の申請額は。

松本議員

◆ロングステイ型観光促進事業のPRは。

寄定議員

◆学校の耐震調査はいつから行うのか。結果、対応はどうするのか。

瀬尾議員

◆光信交流体験農園は、オーナー制度でやっているのか。

村上議員

◆建設工事が削減している。対策は。



福祉文化常任委員会公民館調査



## 問 公民館の方向付けを急げ

### 答 十分検討する

**Q** 合併後にも多くの調整事項があった中で、地域づくりの一役を担うべき公民館のあり方の方向付けが未だできていない。

一地区一館構想のみが一人歩きする中で、館長が未だ決まらないままであったり、担当課から直接公民館に活動内容の指示をしたりする事態が生じ、

事実上困惑状況下である。改めて公民館の意義と必要性についての所見は、

**A** 教育長  
社会教育法に公民館の目的・事業が示してあり、活動を通して地域のリーダーをつくっていくのが公民館活動と考える。

住民の生活文化を高める活動をつくりだし、実



小林 貞議員

践していく学習と活動の拠点ということで重要なものと考えている。勿論本町の将来像である一人と自然が輝く高原のまちの基本理念に向かつて進む上では、公民館を拠点としての活動は必要不可欠である。

**Q** そうであるなら、一日も早い方向付けが望まれる。

既存の地域公民館活動維持を含め、具体的に、一貫性がある、信念の通った案を作成し、九月議会に提案するという意気込みで対処されたい。

**A** 教育長  
特色ある地域づくりのために、自治振興会と公民館活動の一定の整理もしながら、事業の部分、維持管理を含めて十分検討していく。

は補正対応で補助率は下げない。

**Q** 団塊世代対策は国も「農村・農業・自然志向」をコンセプトの柱にしている。

**A** 町長  
国県制度とローカル分野をセット化し、総合メニューの「団塊世代U・J・リターン事業」の創設を提案したい。

**A** 町長  
提案を参考にして、井関団地をからめて対応していきたい。

## 問 行政懇談会の成果と課題は

### 答 住民のナマの声が聞けた

**Q** 町内十一会場で行った就任後初の行政懇談会の成果と課題は、

**A** 町長  
成果としては参加者からかなりの要望、厳しい注文、叱咤激励があり十六名の幹部職員が

「ナマの声を開けた」と。課題は、こちら側からの一方的な話で終わり、質疑応答時間がなかったこと、

課題を成果につなげるよう今後も懇談会を続ける。



瀬尾征爾議員

**Q** 小野、新坂地区は地域実態・歴史的に一〇〇%の住民が東城町を日常生活圏として、「おでかけタクシー」の範囲を東城町に広げる要望が強かったが、

**A** 町長  
地域実態は十分理解している。当面許認可のハードルクリアに全力をあげる。特区扱いは検討材料としたい。

**A** 町長  
補助総額は当初予算内と考えていたが、他補助事業との整合性から期限内申請について

**Q** 産業関係補助金申請が多かったら補助率が下がり計画が狂うとの質問に対しては、

**A** 町長  
提案を参考にして、井関団地をからめて対応していきたい。



行政懇談会

広域農道フラワーロード



## 問 公民館の統廃合は

### 答 今年度、協議を進める

**Q** 公民館は今年度は、今までどおりの活動をするといいながら、来年度からの、各地区一公民館の体制が決まったように言われて指導されている。

**A** どのように検討されているのか。  
教育長  
今年度は、今までど

わりの活動を保障する。公民館の統廃合に向けて協議を進めている。早急に結論を出したい。

**Q** 各地区の公民館運営委員会の方針は尊重するの。

**A** 教育長  
公民館運営委員会の方針は尊重する。

**Q** 検討の結果によって方針の変更もあるのか。

**A** 教育長  
自治振興会、各公民館などと協議し、誠意を持って対応する。場合によっては方針の変更もあり得る。



松本彰夫議員

**Q** 井関住宅団地の進入路は、二車線の補助事業より、単町費で施行した方が良いのでは。造成・販売については、新しい会社を作るのか。町の受け取る土地代、販売価格は。

**A** 町長

進入路は、単町費で、五車線を検討している。進入路、場内道路ができたなら、区画をいれ、販売する。新しい組織の立ち上げは検討する。土地代、販売価格は、これから検討する。

## 問 保育所に英語教育は必要か

### 答 このままでいいか、検討する

**Q** 子どもの教育、人材育成は極めて重要な施策である。英語指導助手が小・中学生に英語を教えるのはわかるが、保育所児に教えるのは理解できない。どうせ教えるなら道徳教育をするとか、読み書き、国語を先に教えるべきでは。それ

より中学生に重点的に時間をとるべきだ。  
**A** 教育長  
実情は、ALIT（英語指導助手）が月一回教えているが、英語教育が目的ではなく、外国人に慣れ親しむ機会をあたえるもの。中学校からは、英語の時間がこれ以上

減っては困るといわれている。保育所への派遣がこのままでいいか検討したい。



久保田龍泉議員

地区公民館の再編計画が示されたが、地元住民に何の説明もなく、進められている。説

明はしないのか。生涯学習や、社会教育活動が行われ、住民の連帯に大きな役割をはたしている。区民館として存続できるように検討すべきでは。

**A** 教育長  
再編の方向性については行政懇談会で申し上げた。具体的には自治振興会、公民館等と協議したい。内部調整している所であり、統合後については、自治振興会の活動拠点は必要であると思う。公民館がある所とないう、不公平感もあり、ない所には何らかの支援も必要では。区民館については、振興会の考えをきき、内部協議したい。



子供神楽（さんむ高原フェア）



こはだけ保育所



## 問 学校・子どもの安全対策は

### 答 安全・安心は行政の責務だ



議 寄定秀幸議員

**Q** 子どもの尊い命が犠牲になる事件や事故が相次いでいるが、事故や事件は予測することができない。常に気を緩めることなく安全対策に万全を期せ。

**A** 町長  
安全安心は行政の柱である。子どもを命を守ることは、国の宝を守る

ことである。万全な対策をとることが行政の責務である。

**A** 教育長  
あまりにも痛ましい許されない事件が多発しており、再発防止と犯罪の無い環境の整備が急務

である。各学校では、校内安全危機管理マニュアルを作

製し、日々実動体制の再確認を行っている。さらに施設の見守り、授業中の校舎や校庭への出入口の

管理を行い、校門や玄関の出入口の一本化で不審者の侵入を防ぐ。

来校者には、身分証明の提示を求め、必ず記入してもらっている。児童生徒の防犯教育の徹底

で、子供一〇番の家での確認、地域安全マップの作製で危険場所のチェックを行っている。

下校時の防犯組合による青少少年健全育成協議会、PTA、シルバー人材センターなどの街頭指導、啓発活動を行っているが、連携がとれていないのが現状である。

スクールガードリーダー（学校安全指導員）の配備による地域と学校の連携した安全対策の体制整備を実施する。



下校風景

## 問 「神石こだわり牛乳」を学校給食に

### 答 学校給食会と協議する

**Q** 遺伝子組換えの飼料を使用していない「神石高原こだわり牛乳」を学校給食に取入れたらどうか。

**A** 町長  
こだわり牛乳は希少価値があり学校給食として悪くない。

**A** 教育長  
地元産で特色を持っているので学校給食会と協議する。保護者の理解は得られると思う。

**A** 産業課長  
食育の推進基本計画に基づきできるだけ協力する。

**Q** おでかけタクシーは、試行の段階であるが状況はどうか。

**A** 町長  
登録者がまだ少ないので周知徹底を図る。社会的弱者を切捨てる気持ちは無い。さらに改良を加え利便性の高いものにする。本町の福祉タク



議員 木野山孝志

シー業者については、委託業者から再委託し、利用者の希望にこたえる。

**Q** 高速情報通信における、「地域通信基盤整備推進事業交付金制度」は、その後どうなっ

**A** 町長  
将来的には情報通信の谷間・格差の出来ないよう対応する。

**A** 企画課長  
現在のADSL対応

では投資額が億単位となり総合的に判断して困難である。

**Q** 旧町村時代の大型プロジェクトについてどう考えるか。

**A** 町長  
基本的に、それぞれの目的に沿うよう、さらに付加価値を高めるよう有効に使用する。具体的には指定管理者制度により十分機能を果たすよう

に実施する。



楽しい給食（高瀬小学校）

## 問 自主防災組織育成を図れ

### 答 組織化に向け取り組み

**Q** 災害は忘れた頃にやってくる。神石高原町地域防災計画に沿った自主防災組織の取り組みが不可欠であり、行政として住民への自主防災組織の育成指導が必要であるが、その取り組みは。

**A** 町長  
自主防災組織は重要であると考えている。自

治振興会を単位として警察、消防等関係機関と連携をとりながら総合的に組織化していく。

**Q** 平成十九年度に行われる公民館再編は設置目的に沿い、住民と一体となった形でなくてはならない。館数を四館に限らず検討すべきでは。



小川清治 議員

**A** 町長  
社会教育委員会で来年度から一地区一公民館と方針を出しているが、経過措置が必要である。

**A** 教育長  
九月定例議会には具体的な提示をする。

**Q** 「神石高原町行政改革」で、今年は第

三セクターや、公社等への町からの財政的関与等の抜本的見直しを図る。総合的改革実施計画策定の年である。具体的な見直し策は。

**A** 町長  
「柳豊松陽光の里」「柳三和農業公社」は七月に統合する。

特産品販売三施設三人は順調な経営状況であり現状維持する。

「株帝釈峡スゴロ」と「仙養ヶ原観光開発組合」は公費投入額が多く、独立採算経営に向け指導改善する。



乳幼児検診

## 問 行政を挙げての食育を

### 答 行政を挙げて推進する

**Q** 子どもたちが健全な心と体を培うことで、町の発展、国の将来もある。基礎となる食育は何よりも優先される重要な問題である。今の子どもたちの中には、骨付きの魚や、野菜が食べられない子、睡眠不足で気力がない子が目立つと、ある

小学校の校長先生が話されていた。学校では給食に旬の野菜を多くし、食物を生命体と捉えて命に感謝して「いたたまます」の挨拶をさせているとも言われた。食育は学校だけでは限界があり、保育所の保護者会や、母親学級、妊産婦、青年の研修



赤木健二 議員

等でも取り組むべきでは。食育基本法で定められた「食育推進基本計画」を本町でも早急に作成して住民の意識醸成を。

**A** 町長  
食育については重要と認識している。保育所の保護者会では毎日朝食を取らせてもらうよう啓

発している。乳幼児健診では、医師や保健師、栄養士が指導をしている。幼児食・離乳食教室・ママズティ教室等行っている。

課外活動で農業体験や交流を深める。自治会中心に都市との交流を進める。

県は平成二十年年度までに「食育推進基本計画」を策定するが、これに並行して策定したい。食育は時代の要請と認識しているので、行政を挙げて推進する。



スコービーフ天国

## 問 地場産業の雇用対策は

### 答 育成強化が本町の命題



村上克朗議員

**Q** 地場産業の雇用拡大が本町当面の課題であるが、基本的な対策は。

**A** 町長

既存の企業の育成強化はやっていくが、時代の要請にあったものが出ない場合もある。企業

誘致で対応していく。

**Q** 建設業の農業に向けて、県の指導が高まっている。本町での指導は。

**A** 町長

県の取り組みで建設

業の再編について協議しているが、筋書きどおりではない。県のモデル事業の中に六社が指定され、現在四社が取り組んでいる。

**Q** 農業特区の考えと対策は。

**A** 町長

特区を設けなくても、一般法人もリース方式によって農地の耕作権が認められ、取得も出来るのでそれを推進する。

**Q** 総合開発整備事業の宅地造成は土地会社での特別会計を設けないのか。

**A** 町長

基本的にはまだ内部調整をしていないが、民間資金の導入による新しい組織を作って次の段階に移って行く。

**Q** 公民館活動は、各自

治振興会会長や公民

館長・行政関係課長・運営委員会・運営審議会で組織改革委員会を早急に立ち上げるよう要望する。郵便局再編成計画の住民への説明と、サービス低下をどう打開するのか。

**A** 町長

民間化には反対であり理解もしていないが、公社の取り組みを止めることは出来ない。行政が情報提供をする

と理解したことになるので、今は音無しの状態である。

## 採択された意見書

議員の発議により、四案件の意見書が提出され、すべて原案どおり採択されました。

公共工事における貸金等確保法（公契約法）の制定を求める意見書

提案者 松本彰夫  
賛成者 村上克朗  
全会一致

地方の道路整備の促進に

関する意見書

提案者 渡邊俊徳  
賛成者 松本彰夫  
全会一致

次期定数改善計画の実施と  
国庫負担制の堅持を求める  
義務教育費  
意見書

提案者 松本彰夫  
賛成者 赤木健二  
反対…四  
賛成…十三



建設工事現場

# 委員会報告

## 福祉文教常任委員会 神石高原町学校教育の現状について調査



福祉文教常任委員会

福祉文教常任委員六名が三和中学校において、町立小中学校長十一名、及び教育委員会の職員四名と、学校教育の現状、各小中学校の取り組みについて報告を受け、研修を行いました。

各校とも、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校づくり」を経営理念として、それぞれ目標を持って取り組んでいる。意見交換の中で出された主なものは次のとおり。委員 確かな学力をつけるために学習習慣、生活リズムの取り組みは、回答 栄養教諭が平成

十九年から二十一年に位置づけられる。現在研修中である。

委員 小学校に英語教育が導入されるが、高学年はともかく、低学年に理解できるのか。

回答 早い時期から英語教育を行っていると違和感なく入っている。

英語は必要である。低学年はゲーム感覚などによって取り組む。

委員 各小学校での防犯対策は、回答 各学校から具体的な対策が報告された。

主なものは、安全マップ、防犯ブザー、地域の人との協力、不審者情報の提供などが取り組まれています。

### 【各学校の取り組み】

学校名	学校教育目標	取り組み（研究主題）
来見小学校	知・徳・体の調和のとれた力をもった子どもの育成	科学的な見方・考え方を育む理科教育の創造 ～視聴覚機器の効果的な活用を通して～
三和小学校	豊かな心をもち、主体的に生きる子どもの育成	コミュニケーション能力の育成をめざした英語活動
高蓋小学校	自ら学ぶ意欲をもった子どもの育成	説明文の学習を通して表現力を高める ～自分の思いを書いて説明する力の育成～
二幸小学校	豊かな創造力と自ら考え判断し行動する責任感の強い子どもの育成	書いて伝える力を高める国語授業をめざして ～「読むこと」の活動を通して、「書くこと」の力を高める～
神石小学校	21世紀を誠実にねばり強く、心豊かに生きる子どもの育成	「話し合う力」を育てる授業の創造 ～国語科でつけた対話能力を、教科・領域等の学習に生かす取り組みを通して～
油木小学校	未来を拓く、心豊かなたくましい子どもの育成	学校に来るのが楽しみな学校をつくる 気付きを大切に、真理追究の楽しさ工夫のおもしろさ、できる喜び、発見の感動ある授業をつくる
豊松小学校	自ら考え、進んで行動する心優しい子どもの育成	自ら考え、基礎基本の力を確実に身につけた子どもの育成ほか
三和中学校	自ら学び、自ら考え行動できる心豊かな生徒の育成	生徒・保護者・地域の願いに応えた知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、未来を拓く生徒の育成
神石中学校	明日を拓く力と意欲をもった生徒の育成	We can do it を合言葉に、知・徳・体の調和のとれ、学びや感動を共有できる学校づくり
油木中学校	自ら学び、行動し、豊かな社会力をもった生徒の育成	自立した生徒を育成するための「絆づくりの推進」と「社会性育成力の強化」
豊松中学校	確かな学力と豊かな心を持った実践力のある生徒の育成	人間力・学力・体力の深化を回り、総和としての生きる力の育成

## 総務企画常任委員会 中山間地域における指定管理者の調査

総務企画常任委員会は  
総合開発で井原市土地開  
発公社の山王台地開発事  
業（四季が丘団地）の取  
り組みと経過・指定管  
理者制度導入について調  
査した。井原市では公の  
施設（百六十八施設）で  
直営・管理委託のうち一  
施設が既に指定管理者で  
あった。

●各施設のヒアリング  
等を平成十七年六月に  
行った。  
●七月に指定管理者制度  
導入検討会で、指定管  
理者制度（二十八施設）  
と直営（百四十八施設）  
を決定。  
●施設設置条例の制度  
改正を平成十七年九月  
議会で議決。

●公募、単独指定により  
指定管理者を選定し、  
選定委員会の十一名で  
設置要綱を平成十七年  
十一月に決定。  
●平成十七年十二月議  
会の議決で、指定管理  
者と協定。平成十八年  
四月より管理運営を实  
施。

●笠岡インターチェンジ  
に近く、アクセス網の整  
備に併せ、工業、流通、  
鉄道井原線の沿線開発に  
より、バランスのとれた  
地域づくりの形成を図っ  
ている。

また、若者の定住促進  
や長寿社会に対応して高  
齢者や障害者に配慮した  
福祉施設用地と企業用地  
を併用している。

●野外活動施設の「経ヶ  
丸グリーンパーク」は、  
公募により株式会社セル  
テックサービスが五年  
間契約で運営している。  
●井原市芳井健康増進福  
祉施設（プール、風呂）  
も公募により「コナミ  
スポーツ棟」が十年間  
契約で運営している。

●「新地方行革指針」  
ではすべての公の施設に  
ついて、存廃を含めて管  
理のあり方を検証するよ  
う求めている。  
井原市は制度導入に  
よる運営費の節減額を

千二十六万円と試算して  
いる。集客力の高い施設  
は民間運営で、従来の委  
託先をそのまま管理者に  
指定しているケースも多  
くあった。

十三年度～平成十六年度  
である。

井関地区総合開発よ  
り規模が大きく、土地開  
発公社が事業主体であっ  
た。  
立地条件が良いので販  
売価格も高く設定して、  
優遇措置を多く設けてい  
た。

### 山王台地開発事業 （四季が丘団地）

・造成工事  
十六億四千三百万円

委託費

### 事業計画

開発区域面積三十五・  
五畝、住宅地六・四畝、  
戸別二百二区画、集合住  
宅一区画、企業用地一・  
七畝、一区画、福祉施設用  
地四・五畝、その他公共  
施設二十二・九畝、公園  
（八カ所）・道路・調整池  
（三カ所）・緑地及び自然  
地等である。

造成工事期間は平成

造成工事期間は平成



総務企画常任委員会



山王台団地



# グループ紹介

楽しんで歌おう

## コーラス山びこ



歌の好きな仲間が集まるコーラスグループです。コーラス山びこは、平成二年に結成し、公民活動の一環として、当初は、神石郡内三十五名位の団員でした。出入りがあつたり郡内にコーラス団体が沢山できたこともあり、現在十八名で活動しています。

岡田五輪美先生の熱心な指導と藤上奈生さんのピアノ伴奏に支えられて、楽しく歌っています。今までに県民文化祭・芸能発表会等、度々出演しました。東部地区大会の予選を勝ち抜いて県の合唱部門へ出たのが一番の思い出となっています。

昨年十一月には、十五年コンサートを、教育

委員会・文化連盟の後援により、また、その他多くの方々のご支援とご声援を頂き成功のうちに終る事ができました。

練習は、月に二回それぞれ二時間のレッスンでお腹の底から思いっきり声を出し、目頭のストレッチと疲れを声と一緒に引き出す事ができます。私達の元気の源となっています。

コーラスの技術向上も目標にしていますが、とにかく「楽しんで歌おう」を合言葉に、励んでいます。

### 編集後記

週間天気予報図は、雨マークばかりですが、今年はその年に降りません。例年に無く前線は九州地方で活躍のようです。この所、物価もガソリンをはじめとして値上がり気味で、経済の予測はデフ・脱却の景気上昇だとか。当たるも八卦、どち

らめも八卦、どちらへ転びますか。今回から一般質問が

す。休憩時間の談笑も楽しみの一つです。

いろいろなジャンルの歌を歌っていますが、最近の曲目は「荒城の月」さくら「少年時代」「ふさふさ」「白いブランコ」「アニー・ロリー」"WAになつておどろろ"等です。

油木山村開発センターで、第二・第四水曜日で、後七時から九時まで練習しています。歌の好きな方、気軽にどうぞ入団してください。お待ちしております。

一時間という制限の中で、一問一答方式となりました。質疑もいっそう深まり中身の濃いものになりました。

その中で集中した議論は、おでかけタクシー、公民館の運営、情報通信等です。

これらの問題は、多くの課題をつみ残しました。

住民サービスがますます向上するよう結果を期待しています。(木)

■住所 / 広島県神石郡神石高原町小島(一〇)三五

TEL 0847-89-1334  
FAX 0847-85-1339